

番号	事業種別[事業所管局] 事業名	事業目的・内容	事業の概況 [前回評価時]	再評価後の進捗状況について
1	街路事業[建設局] 大和川北岸線（公園南矢田） 整備事業	<p>[目的] 本路線は、大和川の右岸を東西に連絡する幹線道路であり、物流拠点である大阪港へのアクセス道路である。本事業区間の整備により、敷津長吉線（長居公園通）等の本市南部の東西幹線道路の渋滞緩和に寄与するものである。</p> <p>[内容] ・認可延長 L=590m ・計画幅員 W=15m [片側1車線、歩道有り]</p>	<p>事業開始 平成7年度 事業完了予定 令和5年度[令和2年度] ※ 令和5年度に概成 全体事業費 28億円[28億円] 既投資額 27億円[27億円]</p> <p>進捗率 99.9%[99.3%] (事業費ベース) 工事進捗率 99.9%[99.6%] (面積ベース) 用地取得率 99.9%[99.9%] (面積ベース)</p>	<p>【事業の進捗状況】 本路線については、一部の未取得箇所を除き、自動車交通上、必要な車線数を有する形態での道路整備を実施済みであり、都市計画道路としての機能が概ね確保できている。</p> <p>【今後の取組方針】 現在の状況をもって概成とする。 用地取得が残っている箇所については、今後、取得ができた際には道路整備（歩道舗装）を行う。</p>

事業中区間 L=590m

(住吉区苅田6丁目～東住吉区公園南矢田4丁目)



残事業の内容

- ・用地取得 2件(2㎡)
- ・道路整備(歩道舗装)

【凡例】

- : 道路整備(済)
- : 用地取得(未済)
道路整備(未済)

写真①



写真②



写真③



番号	事業種別[事業所管局] 事業名	事業目的・内容	事業の概況【前回評価時】	再評価後の進捗状況について
2	街路事業[建設局] 桜島東野田線（四貫島） 整備事業	<p>[目的] 本路線は、大規模開発が進む臨海部と業務・商業機能が集積する都心部を連絡する東西方向の主要幹線道路である。 本路線は、「大阪市地域防災計画」において緊急交通路（広域）に位置付けられるとともに、災害発生時に緊急車両等の通行を最優先で確保する重点14路線に指定され、「大阪市無電柱化推進計画」において、広域ネットワークの形成及び災害時の多重性の観点から無電柱化を優先的に進める路線に位置付けられている。</p> <p>[内容] ・認可延長 L=480m ・計画幅員 W=40m（既設幅員 W=34m） 〔片側3～4車線、歩道有り〕</p>	<p>（〔 〕内：前回評価（R1.7）時点）</p> <p>事業開始 平成12年度 事業完了予定 令和15年度[令和7年度] 全体事業費 40.9億円[40.7億円] 既投資額 35.4億円[32.4億円]</p> <p>進捗率 86.9%[78.0%] （事業費ベース） 工事進捗率 16.3%[5.0%] （面積ベース） 用地取得率 100.0%[100.0%] （面積ベース）</p>	<p>【事業の進捗状況】 本路線については、用地取得を全て完了し、道路整備を行っている。 現在は北側歩道の整備（電線共同溝含む）を終え、企業体にて抜柱作業を進めている。</p> <p>【今後の取組方針】 北側歩道部の抜柱後、南側歩道の拡幅を行った後、車道整備等を行い事業完了をめざす。</p>

事業中区間 L=480m

（此花区四貫島2丁目～四貫島1丁目）



残事業の内容

- ・道路整備（南側歩道・車道）

【凡例】

-  : 道路整備(済)
-  : 道路整備(未済)

写真①



写真②



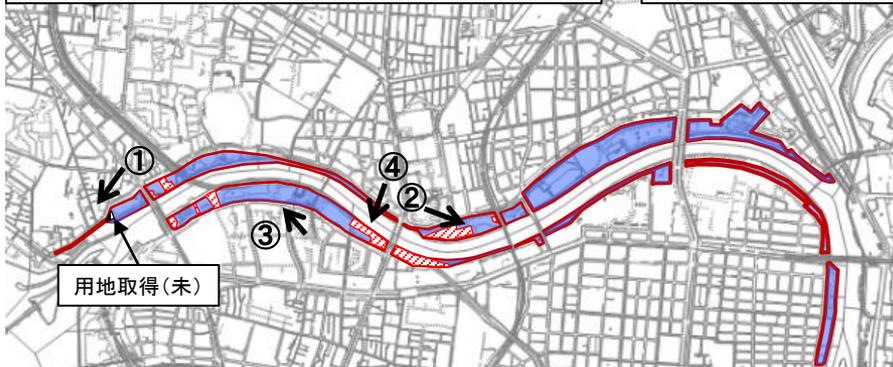
写真③



番号	事業種別[事業所管局] 事業名	事業目的・内容	事業の概況 [前回評価時]	再評価後の進捗状況について
3	公園事業 [建設局] 毛馬桜之宮公園整備事業	<p>[目的] 毛馬桜之宮公園は、市内を南北に流れる大川の両岸に沿って広がり、北は国営淀川河川公園から、南は大阪城公園や中之島公園に連続する、延長4kmのリバーサイドパークとして整備を進めている「水都・大阪」を代表する総合公園である。また、花見の名所として有名であり、散策・休息・スポーツ・レクリエーションなど、幅広く市民に親しまれている公園である。 現在、未供用となっているエリアの園路広場、植栽などの整備を順次行い、併せて区域拡張を行うことで、災害時における避難場所等の防災公園としての機能充実を図る。</p> <p>[内容] ・総合公園として整備 ・園路・広場整備、植栽工等 ・事業認可区域：40.4ha</p>	<p>事業開始 昭和42年度 事業完了予定 令和13年度 [令和5年度] 全体事業費 198億円 [156億円] 既投資額 180億円 [147億円]</p> <p>進捗率 90.8% [94.4%] (事業費ベース) 工事進捗率 83.4% [87.9%] (面積ベース) 用地取得率 99.9% [99.8%] (面積ベース)</p>	<p>【事業の進捗状況】 当該公園のうち、約33.7haについてはすでに整備が完了し供用を開始しているが、残区域約6.7haについては河川区域に占有者、不法占拠者が存在しており、調整が難航している。また、未取得用地についても、権利者との用地交渉に時間を要しており、事業完了予定を令和5年度から令和13年度まで延伸することとなった。 しかし、令和2年度には不占が解消した0.3haの整備するなど、公園整備が可能となった区域から着実に整備を進めている。</p> <p>【今後の取組方針】 引き続き未取得用地については、権利者と用地交渉を行うとともに、不占物件については大阪府と連携し、撤去に向けた対応を継続的に実施する。 用地取得等が完了し、公園整備が可能となる時期が見えてきた段階で、実施設計を行い、着実に整備を進めていく。</p>

住所 都島区毛馬町1丁目、友洲町1丁目、善源寺町1・2丁目、都島本通1丁目、中野町1・4・5丁目、網島町
北区長柄東1・2丁目、天神橋1丁目、天満1～4丁目、
天満橋1・2丁目地内

残事業の内容
・用地取得 482.00㎡
・新設工事 約16.6%
・残事業費 約18億円



 事業認可区域
 整備済区域(水面含む)
 未整備区域
 用地取得(未)

用地取得率:99.9%(面積ベース)
 工事進捗率:83.4(面積ベース)
 事業費ベース進捗率:90.8%

写真① 用地取得(未)



写真② 未整備区域



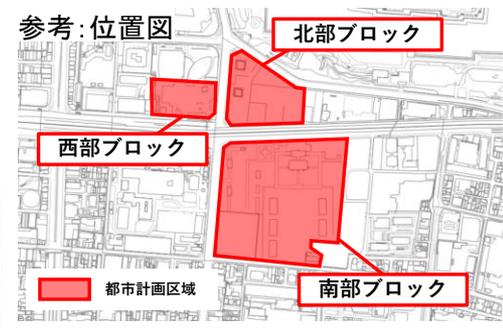
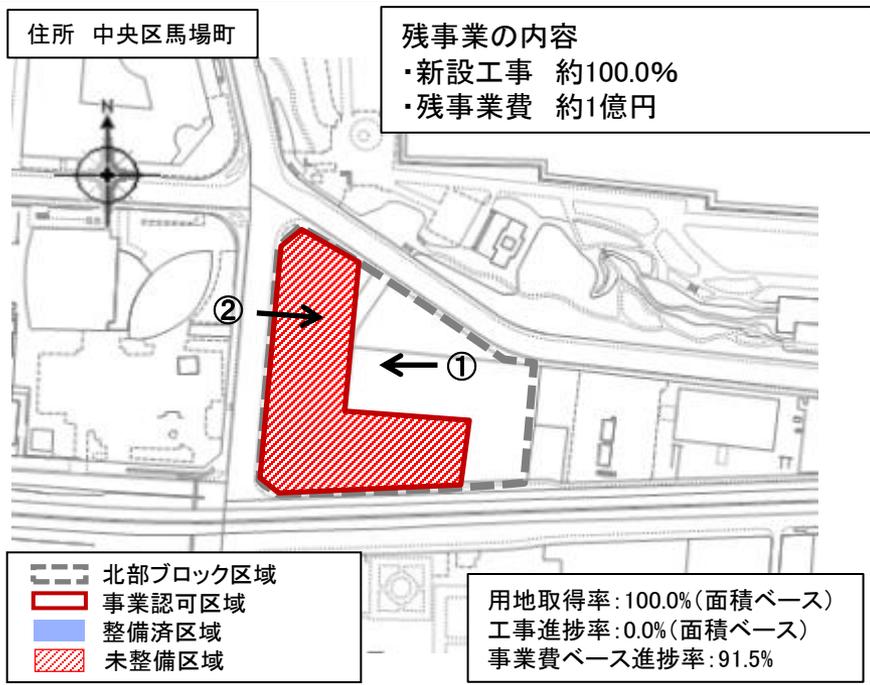
写真③ R2年度整備区域



写真④ 未整備区域



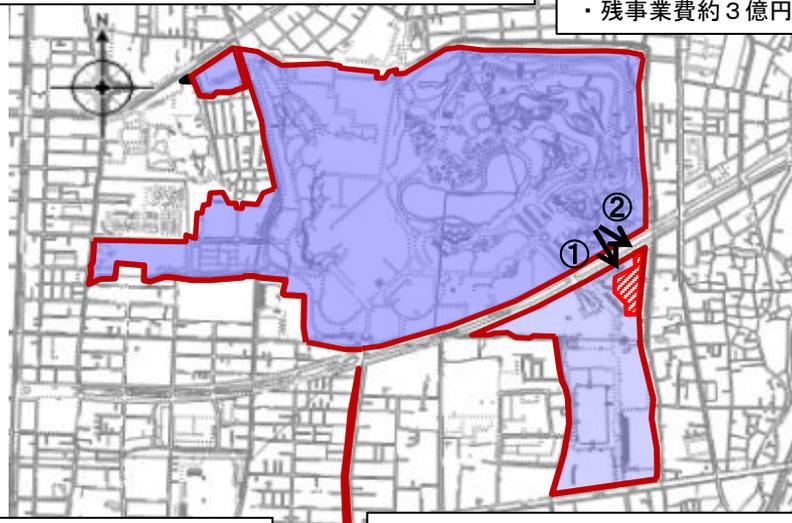
番号	事業種別[事業所管局] 事業名	事業目的・内容	事業の概況 [前回評価時]	再評価後の進捗状況について
4	公園事業 [建設局] 難波宮跡公園整備事業	<p>[目的] 難波宮跡公園は、大阪市の中心部を南北に横断する上町台地の北端部に位置し、高密度に市街化された都心部にあって貴重な緑を有するオープンスペースであり、また学問的にも極めて重要な遺跡である難波宮跡を顕彰する歴史公園である。 現在、未供用となっている北部ブロックは大阪城公園や西部・南部ブロックとの結節点でありながらその機能を果たせておらず、また都市の景観においても問題となっているため、園路整備や植栽などの整備を実施し、早期の開設を行い、大阪城公園一帯としての賑わいの拡充を図る。</p> <p>[内容] ・歴史公園として整備 ・園路・広場整備、植栽工等 ・事業区域：1.27ha</p>	<p>事業開始 平成27年度 事業完了予定 令和6年度 [令和4年度] 全体事業費 13億円 [15億円] 既投資額 12億円 [8億円]</p> <p>進捗率 91.5% [57.2%] (事業費ベース) 工事進捗率 0.0% [0.0%] (面積ベース) 用地取得率 100.0% [95.3%] (面積ベース)</p>	<p>【事業の進捗状況】 当該公園について、用地取得についてはすでに完了していたが、一部国史跡であることから、整備に先立ち関連計画を策定 (R2. 6、R3. 12) する必要がある。また、整備にあたっては民間活力の導入を検討していたことや、公園条例の改正など規定整備を行った上で事業者公募を行う必要があった。上記2点について想定以上の時間を要したことから、完成年度が令和6年度となった。</p> <p>【今後の取組方針】 北部ブロックの事業認可区域のうち、未供用となっている区域の工事は令和5年度より着手しており、引き続き工程管理を行いながら、令和6年度中の完成を目指す。</p>



番号	事業種別[事業所管局] 事業名	事業目的・内容	事業の概況 [前回評価時]	再評価後の進捗状況について
5	公園事業 [建設局] 鶴見緑地公園整備事業	<p>[目的] 鶴見緑地は、過密都市対策の一環として、市街地を整備し都市機能の向上を図るとともに、市民の快適なレクリエーションの場を提供するために計画された、本市をとりまく4大緑地のひとつである。</p> <p>国際花と緑の博覧会終了後に策定された「鶴見緑地整備基本計画」に基づき、国際花と緑の博覧会の成果を継承し、博覧会で整備された施設を積極的に活用するとともに、鶴見新山や池などの起伏を活かしながら、豊かな自然の中で快適にアウトドアライフを楽しめる市民の憩いの場として、また同時に、災害時における広域避難場所等の防災公園として機能充実を図る。</p> <p>[内容] ・広域公園として整備 ・園路広場整備、植栽工等 ・事業区域：約127.0ha</p>	<p>事業開始 昭和41年度 事業完了予定 令和8年度 [令和5年度] 全体事業費 1,275億円 [1,272億円] 既投資額 1,272億円 [1,272億円]</p> <p>進捗率 99.8% [100.0%] (事業費ベース) 工事進捗率 99.1% [99.1%] (面積ベース) 用地取得率 100.0% [100.0%] (面積ベース)</p>	<p>【事業の進捗状況】 当該公園について、用地取得はすでに完了しており、当初は令和5年度の整備着手と完成を予定していた。しかしながら事業実施に向けて指定管理者との調整に時間を要したため、着手年度と完了年度を令和8年度に延期することとなった。</p> <p>指定管理者との調整の結果、本市にて整備を行うこととなったため、現在は地元との調整を進めている。</p> <p>【今後の取組方針】 他の公園整備の状況を勘案しながら、予算の範囲内で着実に整備を進めていくものとし、令和8年度中の完成を目指す。</p>

住所 鶴見区鶴見緑地公園、浜1丁目、緑3丁目、横堤4丁目・5丁目、守口市南寺方東通1丁目ほか

残事業の内容
・新設工事 0.9%
・残事業費約3億円



事業認可区域
 整備済区域(水面含む)
 未整備区域

用地取得率：100.0% (面積ベース)
 工事進捗率：99.1% (面積ベース)
 事業費ベース進捗率：99.8%

写真(航空写真)
未整備区域



写真② 未整備区域



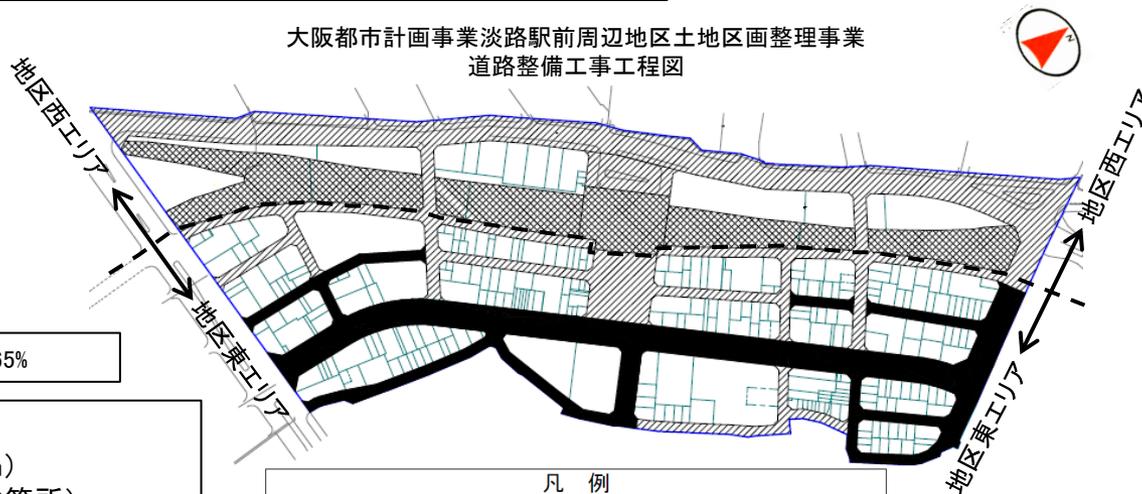
写真① 整備済区域(ローソン)



番号	事業種別[事業所管局] 事業名	事業目的・内容	事業の概況 [前回評価時]	再評価後の進捗状況について
6	土地区画整理事業[都市整備局] 大阪都市計画事業 淡路駅周辺地区土地区画整理事業	<p>【目的】 阪急電鉄京都線・千里線連続立体交差事業に併せて淡路駅周辺の交通の円滑化と安全で快適な歩行者空間の確保、並びに、防災性の向上、健全な市街地としての整備を図るため、駅前広場、幹線道路及び公園等の公共施設の整備改善を行うとともに、駅前街区における土地の高度利用の促進と周辺部における良好な住宅地としての整備を図る</p> <p>【内容】 ・土地区画整理事業 施行面積：8.91ha 都市計画道路：淡路駅前線 阪急付属街路淡路駅前線 淡路駅前交通広場 区画道路：23路線 公園：2箇所</p>	<p>事業開始 平成6年度 事業完了予定 令和13年度 [令和9年度] 全体事業費 368億円 [368億円] 既投資額 352億円 [347億円]</p> <p>進捗率 95.7% [94.3%] (事業費ベース)</p>	<p>【事業の進捗状況】 建物移転率100%と進捗し、地区東エリアの都市計画道路淡路駅前線の整備完了。地区西エリアについては連立事業による鉄道の高架切替後に着手し、令和13年度に完成、換地処分を行う予定である。</p> <p>【今後の取組方針】 阪急電鉄京都線・千里線連続立体交差事業の期間延長に伴い、事業計画の変更を行う。 高架切替後に地区西エリアの整備を行い、令和13年度の換地処分をめざし、引き続き連続立体交差事業と連携し、事業の効率的実施を図っていく。</p>

東淀川区東淡路2丁目、同4丁目、菅原5丁目、淡路3丁目、同4丁目、同5丁目の各一部

大阪都市計画事業淡路駅周辺地区土地区画整理事業
道路整備工事工程図



事業費ベース進捗率: 95.65%

残事業の内容
 ・街路築造(延長844m)
 ・その他 公園整備(2箇所)
 駅前交通広場(1箇所)
 ・残事業費約 16億円

凡 例		備 考
■	整備年度 過年度	
▨	R6~13	
▩	~R13	阪急電鉄京都線・千里線連続立体交差事業

